

# 退職後の仲間作り

45E 河合 雅利

# 会社以外の仲間づくり

## 会社以外の仲間の必要性(私の場合)

- ・千葉の住居近辺には会社時代の仲間がいない。
- ・東京へ行くには時間がかかる。

↓

- ・退職後は付き合いが疎遠になる

↓

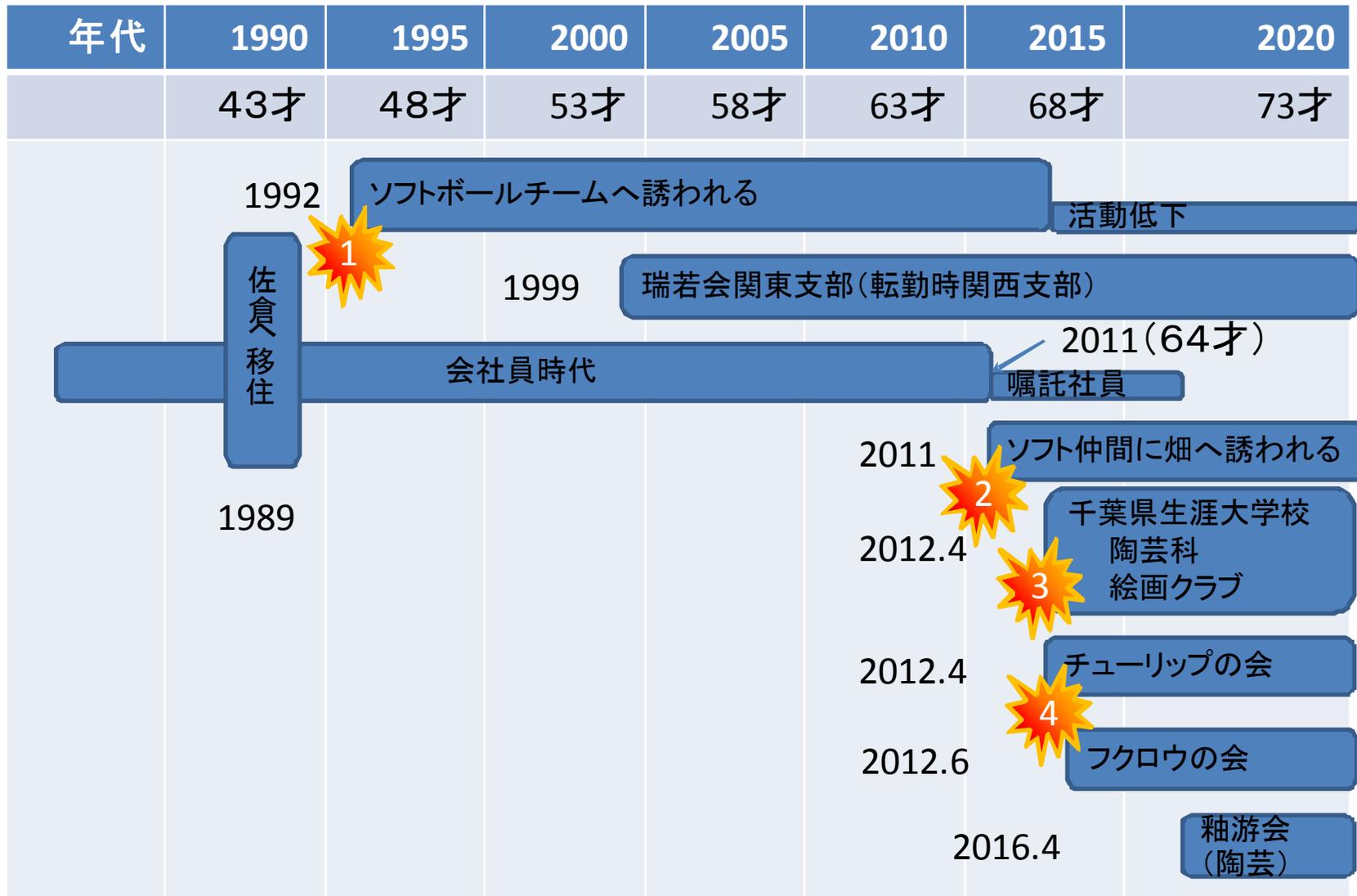
- ・老後ひとりぼっち？

↓

- ・そうだ！ 地元が有るじゃないか！



# 仲間作りの歩み



# 現役時代からの仲間づくり

- ・現在の家へ引っ越してから同じ住宅団地の夏祭りでソフトボールチームに誘われた。  
それ以降、毎週日曜日午後はソフトボールの練習  
終わると近所の公園や蕎麦屋で一杯傾ける。



仲間意識が芽生え



良き相談相手が  
生まれた。



# ソフトボールの思い出



# ソフトボールから多方面に



# 共同畑近況



# ボランティア・チューリップの会



# チューリップの会 慰労会



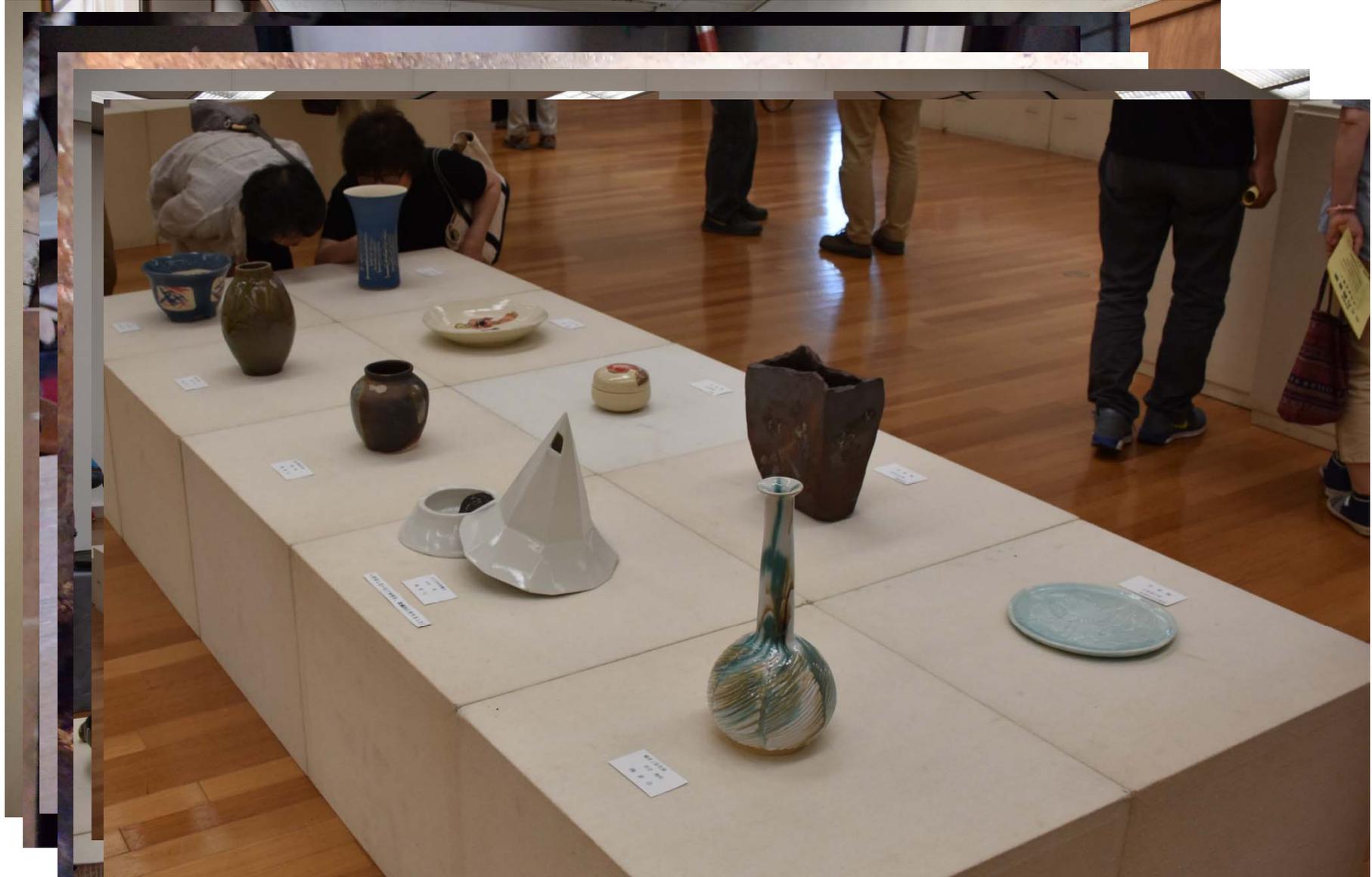
# 「フクロウの会」活動



# 陶芸(千葉県生涯大学校)



# 陶芸（釉游会クラブ）



# 絵画クラブ



作品名	小樽運河
作者	河合 雅利

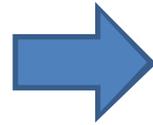


作品名	紅葉
作者	美穂 悠



# 考 察

仲間づくりには



- 能動的な仲間づくり
  - 受動的な仲間づくり
- 
- 私の場合は受動的な仲間づくりで始まり、
  - 途中から能動的な仲間づくりに変化した。
  - 友達に誘われ、妻に勧められ趣味やボランティアの世界へ入り、必要に迫られ仲間を作り始めた。

教訓

誘われたら取り合えず、仲間に入れ！

# 終わりに

退職後にこんなに自由に活動できるのは  
日本の年金制度があったからこそできる事



今の年金は若い方々の負担に  
よって支えられています。



若い方々から頂いた年金を無駄使いせず、  
社会に還元できるよう、今後は楽しみながら  
ボランティア活動に力を注げたらと思う。

ご清聴ありがとうございました。